

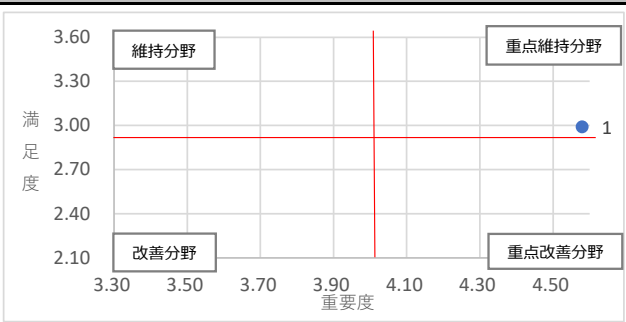
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	小中一貫教育推進事業				所管課	教育指導課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	学校	目的	時代の要請や社会の動向を踏まえ、教育の改善やその振興及び充実を図る。				
事業概要	教育に関する専門的・技術的事項の研究（英語教育の推進、小中一貫教育の研究等）及び教育研修を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	小中一貫教育推進事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	2,270	3,227				
	概算人件費	1,848	1,848				
	トータルコスト	4,118	5,075	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.33 人		1,848 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,848 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	小中一貫教育の認知度【戦略】 (%)	計画値	40.0	42.5	45.0	47.5	50.0
		実績値	42.0				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・令和５年度から分離型小中一貫教育校「にのみや学園」が開校し、にのみや学園プロジェクトを着実に進めることができた。 ・小中一貫教育設置研究会を開催し、提言書作成に向けて、議論を進めることができた。
	課題	・子ども同士の交流については、より高い教育効果を得られるように、対象学年内容等を研究する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	児童・生徒安全対策事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●	●			●	●	
事業対象	学校・地域	目的	地域との連携を強化することで、児童・生徒の日常的な防災意識の高揚と災害時の安全確保を図る。				
事業概要	児童・生徒の安全対策について、地域住民や保護者等の要望・意見を集約し、関係団体との連携により、実効性ある行動計画を企画・立案する。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	02	大事業	児童・生徒安全対策事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	2,044	2,060				
	概算人件費	902	902				
	トータルコスト	2,946	2,962	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.19 人		902 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			902 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	通学路点検対応箇所数（合同点検実施箇所＋合同点検未実施のうち対策済みの箇所数）（箇所）	計画値	33	34	35	36	38
		実績値	31				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・合同点検等を実施することで、通学路の危険箇所の情報共有が保護者や関係団体等と図ることができており、安全対策の促進につながっている。 ・児童・生徒見守り重点日を設定し見守りを行った。
	課題	・通学路の安全点検について、引き続き地域の方との情報共有をしていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	教育振興経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●			●	●		
事業対象	学校	目的	児童生徒が健康で安全な学校生活が送れるように努める。				
事業概要	心臓病判定委員会、健康診断日程調整会議等、児童生徒の健康管理に関する事務及び、水泳教室送迎バス借上、事業の実施。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	教育振興経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	8,062	9,193				
	概算人件費	1,735	1,735				
	トータルコスト	9,797	10,928	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.33 人		1,735 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,735 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・コロナ禍に伴う感染症対策などを含め、児童生徒が安全に学校生活を送るために必要な経費であり適正に事業を執行することができた。 ・水泳事業はコロナの影響はなく実施ができた。
	課題	・水泳事業については、温水プールの廃止に伴い今後は山西プールのみでの実施になるため、雨天や猛暑への影響も踏まえ、山西プールと実施日などの調整をする必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

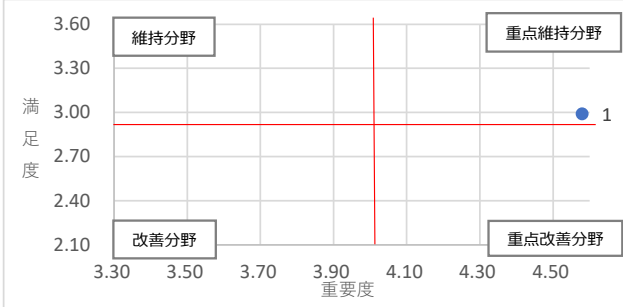
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	学校図書館推進事業				所管課	教育指導課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●		
事業対象	学校	目的	図書館環境を整えることで、児童生徒の創意あふれた学習活動の充実を図る。				
事業概要	学校図書館に司書を派遣し、学校図書館の読書環境の整備とレファレンスへの対応、広報活動による図書館の活性化を図る。						

事業予算								
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	学校図書館推進事業	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込		R 7 事業費		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	1,696	1,697					
	概算人件費	4,002	4,019					
トータルコスト		5,698	5,716		0		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 5 概算人件費	正規職員	0.10 人			533 千円			
	再任用職員	人			千円			
	会計年度任用職員	4 人			3,469 千円			
	その他	人			千円			
	合計			4,002 千円				

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	貸出冊数（冊）	計画値	22,500	22,600	22,700	22,800	23,000
		実績値	21,512				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・読書活動や調べもの学習等で有効活用されている。
	課題	・中学校の蔵書数が学校図書館図書基準に満たない。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

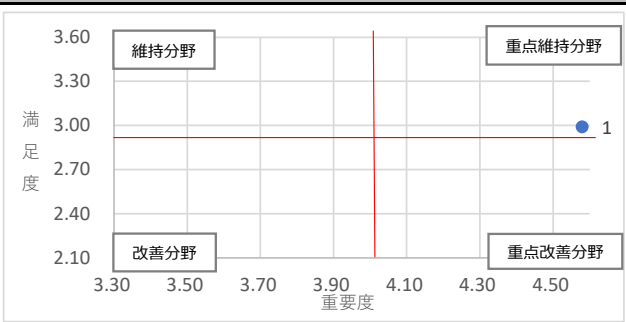
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	英語教育推進事業				所管課	教育指導課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	学校	目的	国際化が日常化する中で、学習を通じ、小中学生の日本や外国の文化等への理解を深めるとともに、英語による実践的なコミュニケーション能力を高める。				
事業概要	各学校へのALTの配置及び英語教材の整備を行うとともに、英語検定受験の奨励を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	英語教育推進事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	9,362	9,939				
	概算人件費	439	439				
	トータルコスト	9,801	10,378	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.07 人		439 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			439 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	中学３年生の英検３級の取得率【戦略】（％）	計画値	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
		実績値	17.7				
②	全国学力学習状況調査全国平均との差（点）	計画値	+3.5	+3.5	+3.5	+3.5	+3.5
		実績値	+3.4				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・研修会を通じて、小中学校の外国語の授業改善を図ることができた。また、全国学力・学習状況調査においても英語を好きだと回答する児童生徒の割合は高い。
	課題	・英語検定奨励金制度の活用が十分ではなく、学校における周知方法等を改善していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	学校間ネットワーク推進事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●		
事業対象	学校	目的	校務の情報化の推進及び不審者対策用防犯カメラの運用を行い、事務の効率化及び学校の安全管理を図る。				
事業概要	学校間ネットワーク及び校務支援システムの整備を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	学校間ネットワーク推進事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	23,430	24,242				
	概算人件費	795	795				
	トータルコスト	24,225	25,037	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.15 人		795 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			795 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	教職員の時間外勤務の平均値(グループウェアタイムカード機能による積算値)(h/月)	計画値	41.2	38.4	35.6	32.8	30.0
		実績値	47.3				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	—
	課題	—
今年度	成果（実績）	・校務支援システム、勤怠管理システム等のＩＣＴを活用し、業務の効率化及び業務状況を把握できる環境を整えている。また、防犯カメラの設置により、不審者や緊急対応における安全管理体制を整備できている。
	課題	・教員が行う業務は慢性的に増加傾向にあるが、環境整備をすることで事務の効率化できるものについては整理し、改善できることから一つ一つ取り組む。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	I C T教育推進事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●	●	
事業対象	学校	目的	ICT環境整備を推進することで、効率的かつ質の高い授業展開を図る。				
事業概要	新学習指導要領に対応した、教育用コンピューター等のICT環境を整備する。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	ICT教育推進事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	61,162	61,377				
	概算人件費	2,630	2,630				
	トータルコスト	63,792	64,007	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.47 人		2,630 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			2,630 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	週３回以上授業でICTを使用したか（全国学状調査）（％）	計画値	小63.1 中85.1	小63.1 中85.1	小79 中96	小80 中97	小81 中98	小82 中100
		実績値		小78.4 中95.0				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・国の「GIGAスクール構想」に基づき、１人１台端末や校内のネットワーク環境を整備した。 ・成果指標からも小中ともに授業においてICTを積極的に活用してきていることが伺える。引き続きICTを活用した授業実践を積み重ねていき、情報活用能力の育成に向けた系統的な指導のあり方について研究していく。
	課題	・端末機器の借上げの５年が近づいている中、近年端末機器の更新費用が上昇している。補助金を活用するが、補助基準額以上になった場合、財政負担が大きくなる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

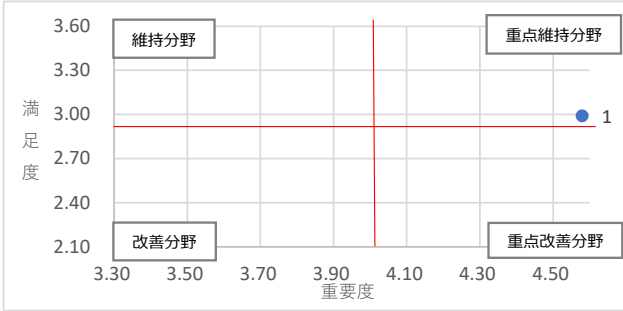
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮小学校教育振興経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●	●		●		
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。				
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。						

事業予算								
会計	01	款項目	09	02	02	大事業	二宮小学校教育振興経費	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込		R 7 事業費		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	2,506	2,348					
	概算人件費	904	904					
トータルコスト		3,410	3,252		0		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 5 概算人件費		正規職員	0.19 人			904 千円		
		再任用職員	人			千円		
		会計年度任用職員	人			千円		
		その他	人			千円		
		合計			904 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	一色小学校教育振興経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●	●		●		
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。				
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	02	大事業	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	1,052	1,396				
	概算人件費	904	904				
	トータルコスト	1,956	2,300	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.19 人		904 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			904 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	山西小学校教育振興経費					所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱		総合計画（重点）	総合戦略	
		●	●			●		
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。					
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。							

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	02	大事業	山西小学校教育振興経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	1,383	1,434				
	概算人件費	904	904				
	トータルコスト	2,287	2,338	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.19 人		904 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			904 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	計画値						
	実績値						
②	計画値						
	実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮中学校教育振興経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●	●		●		
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、生徒の教育効果の向上を図る。				
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する						

事業予算							
会計	01	款項目	09	03	02	大事業	二宮中学校教育振興経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	3,749	2,988				
	概算人件費	904	904				
	トータルコスト	4,653	3,892	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.19 人		904 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			904 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮西中学校教育振興経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●	●		●		
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、生徒の教育効果の向上を図る。				
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	03	02	大事業	二宮西中学校教育振興経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	2,574	2,234				
	概算人件費	904	904				
	トータルコスト	3,478	3,138	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.19 人		904 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			904 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

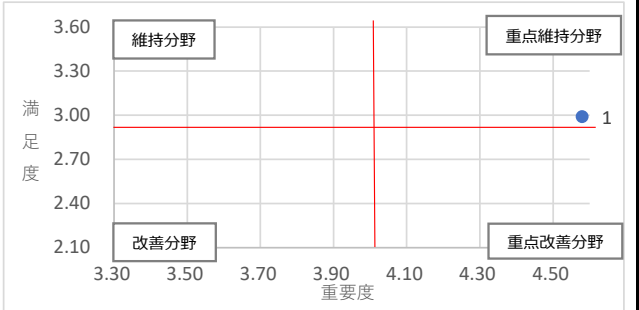
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	教育相談・教育支援室事業				所管課	教育指導課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	学校	目的	学業上の悩みについての教育相談及び不登校児童・生徒への支援を通じて、児童生徒の心のケアを図る。				
事業概要	心理士、スクールソーシャルワーカー等による教育相談を行うとともに、不登校児童・生徒への支援を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	教育相談・教育支援室事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	189	280				
	概算人件費	12,404	9,032				
	トータルコスト	12,593	9,312	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	400	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.43 人		2,395 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	8.00 人		10,009 千円			
	その他	人		千円			
	合計			12,404 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	年間相談件数（件）	計画値	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
		実績値	1,589				
②	相談援助職の月あたりの合計稼働日数（県雇用含む）（日）	計画値	SC 28 SSW 14	SC 28 SSW 14	SC 28 SSW 14	SC 28 SSW 14	SC 28 SSW 14
		実績値	SC 28 SSW 14				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを派遣型から学校常駐型に変更したことで、困り感や悩みを抱える児童生徒に対して、これまで以上に早期発見できるようになった。また、校内の教職員と専門職が連携しやすくなり、教育相談体制の充実につながった。
	課題	・心理検査依頼件数が増えていて、勤務時間内では対応できないケースが増えている。心理検査を円滑に行うための体制整備が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	コミュニティ・スクール運営促進事業				所管課	教育指導課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●			●	●	
事業対象	学校・地域	目的	地域とともにある学校づくりの手法のひとつとして、コミュニティ・スクールの運営を促進することで、児童生徒の豊かな成長を支援する。				
事業概要	学校運営協議会の活動に対する支援及び組織体制の強化を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	コミュニティ・スクール運営促進事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	2,900	3,234				
	概算人件費	487	487				
	トータルコスト	3,387	3,721	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.09 人		487 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			487 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	コミュニティ・スクールの認知度【戦略】（％）	計画値	23.0	25.0	27.0	29.0	30.0
		実績値	22.9				
②	各校の学校運営協議会の開催回数（回）	計画値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
		実績値	4.0				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域と連携した教育活動の充実	4.03	3.02
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・各学校運営協議会の活動が活発に行われるようになってきた。
	課題	・各学校の運営協議会の活動が通常に戻っていく中で、協議会ごとに課題があり、地区によっても受け止めに対して温度差がある。そのため、にのみや学園としての学校運営協議会として向かっていく中で、活動内容や課題の共有化、また地域へ活動内容の周知を行いコミュニティスクールの認知を高めていく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

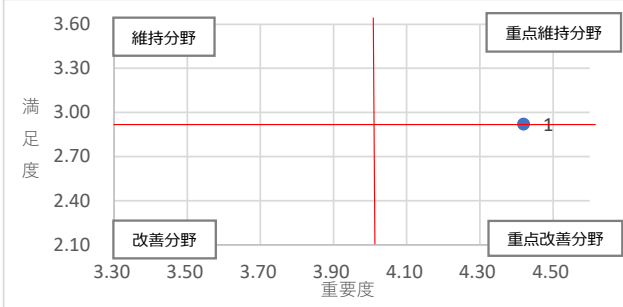
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮小学校施設管理運営経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。				
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業	二宮小学校施設管理運営経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	3,519	3,186				
	概算人件費	3,579	3,579				
	トータルコスト	7,098	6,765	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.68 人		3,011 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.50 人		568 千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,579 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

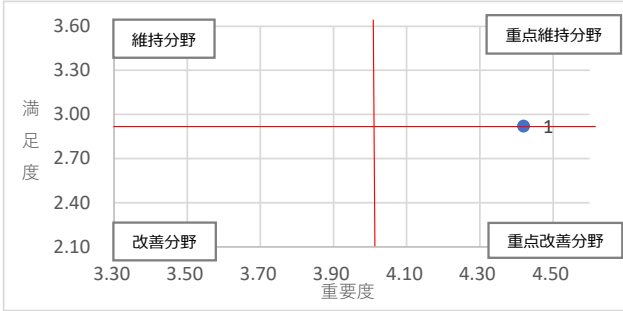
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	一色小学校施設管理運営経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。				
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業	一色小学校施設管理運営経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	2,360	2,618				
	概算人件費	3,924	3,924				
	トータルコスト	6,284	6,542	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.68 人		3,189 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.50 人		735 千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,924 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

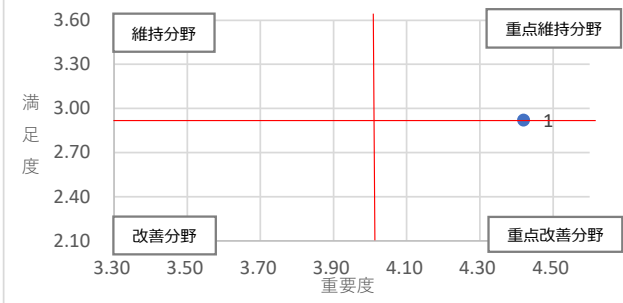
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	山西小学校施設管理運営経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。				
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	09	02	01	大事業	山西小学校施設管理運営経費	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込		R 7 事業費		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	2,982	2,877					
	概算人件費	4,138	4,138					
トータルコスト		7,120	7,015		0		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 5 概算人件費		正規職員	0.68 人			3,458 千円		
		再任用職員	人			千円		
		会計年度任用職員	0.50 人			680 千円		
		その他	人			千円		
		合計			4,138 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮小学校教育施設整備事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。				
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業	二宮小学校教育施設整備事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	5,082	894				
	概算人件費	3,319	3,319				
	トータルコスト	8,401	4,213	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.62 人		2,751 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.50 人		568 千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,319 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	一色小学校教育施設整備事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。				
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業	一色小学校教育施設整備事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	2,426	852				
	概算人件費	3,664	3,664				
	トータルコスト	6,090	4,516	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.62 人		2,929 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.50 人		735 千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,664 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	山西小学校教育施設整備事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。				
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業	山西小学校教育施設整備事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	39,257	94,852				
	概算人件費	4,170	4,170				
	トータルコスト	43,427	99,022	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.70 人		3,490 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.50 人		680 千円			
	その他	人		千円			
	合計			4,170 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮中学校施設管理運営経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び生徒の安全の確保に努める。				
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	03	01	大事業	二宮中学校施設管理運営経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	3,051	3,227				
	概算人件費	3,655	3,655				
	トータルコスト	6,706	6,882	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.18 人		751 千円			
	再任用職員	0.50 人		1,478 千円			
	会計年度任用職員	0.50 人		1,426 千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,655 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

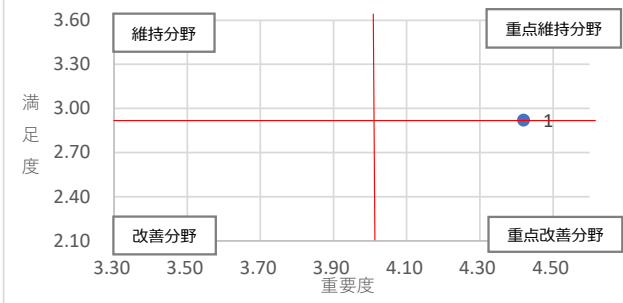
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮西中学校施設管理運営経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び生徒の安全の確保に努める。				
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	09	03	01	大事業	二宮西中学校施設管理運営経費	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込		R 7 事業費		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	2,776	2,937					
	概算人件費	2,952	2,952					
トータルコスト		5,728	5,889		0		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 5 概算人件費		正規職員	0.18 人			751 千円		
		再任用職員	人			千円		
		会計年度任用職員	1.00 人			2,201 千円		
		その他	人			千円		
		合計			2,952 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮中学校教育施設整備事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。				
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	03	01	大事業	二宮中学校教育施設整備事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	3,589	20,300				
	概算人件費	3,395	3,395				
	トータルコスト	6,984	23,695	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.12 人		491 千円			
	再任用職員	0.50 人		1,478 千円			
	会計年度任用職員	0.50 人		1,426 千円			
	その他	人		千円			
	合計			3,395 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

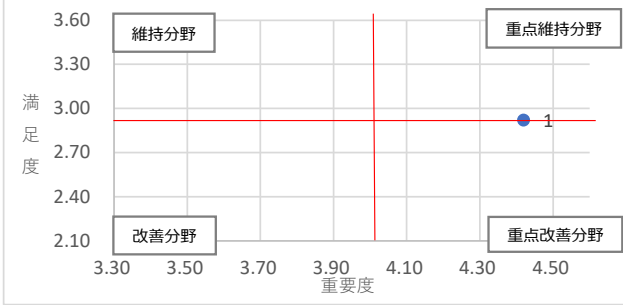
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	二宮西中学校教育施設整備事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。				
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	09	03	01	大事業	二宮西中学校教育施設整備事業	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込		R 7 事業費		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	17,685	0					
	概算人件費	2,984	2,984					
トータルコスト		20,669	2,984		0		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 5 概算人件費		正規職員	0.20 人			783 千円		
		再任用職員	人			千円		
		会計年度任用職員	1.00 人			2,201 千円		
		その他	人			千円		
		合計			2,984 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	－	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	学校給食施設管理運営経費				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●		●		●		
事業対象	学校	目的	学校給食を適切に管理運営し、児童生徒に安心安全でおいしい給食を提供する。				
事業概要	施設の管理を通して、学校給食業務の環境の充実を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	05	03	大事業	学校給食施設管理運営経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	38,900	45,335				
	概算人件費	5,822	5,822				
	トータルコスト	44,722	51,157	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	1.20 人		5,822 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			5,822 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	米飯の残食率（小学校） （％）	計画値	6.3	6.3	10.0	9.0	8.0	7.0
		実績値		11.2				
②	米飯の残食率（中学校） （％）	計画値	12.2	12.2	13.0	12.0	11.0	10.0
		実績値		14.0				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・地場産デーとして、学期に１回（１学期はたまねぎ、無農薬野菜のなす、ズッキーニ、ピーマン、２学期はに二宮町で取れたサバ、２月に二宮産の原木しいたけ）地場産の食材を使用した献立を提供した。また、地場産デーに合わせて、給食時間を活用し、栄養士が７月に二宮小学校、１０月に山西小学校、２月に一色小学校を訪問し、放送を通じて子ども達に給食の魅力をたっぷり伝え、「食材」を知り、「食」を選択することができる「食育」を実施した。
	課題	・給食センターが平成２２年７月に建築されてから１３年が経過しているため、施設設備及び厨房機器において『修繕計画』に基づいて進めていく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持